

森だより 第130号

JForest 仙南中央森林組合



残雪の蔵王連峰をバックに飛翔する白鳥（角田市より）

主 な 内 容

- ◆新年のあいさつ 2ページ
 - 代表理事組合長 島津 健一
 - 村 田 町 長 大沼 克巳
 - 宮城県議会議員 高橋 伸二・柘 和也・八島 利美 3ページ
- ◆令和5年度 生産森林組合連絡協議会実務研修会 4～5ページ
- ◆森林に関する相談は「仙南中央森林組合」へ 6ページ
- ◆仙南共販所スギ素材価格 7ページ
- ◆シリーズ⑥ 現場を訪問して //
- ◆ホットニュース・トピックス //
- ◆シリーズ 作業員紹介 8ページ
- ◆行事・年末年始休暇・編集後記 //

代表理事組合長
島津 健一



新年の
ごあいさつ



村田町長
大沼 克巳



仙南中央森林組合の皆様方におかれましては、
清新たる新年を、お迎えのこととお慶び申し上げ
ます。

新春を迎えて年頭のご挨拶を申し上げます。
平素より、仙南中央森林組合の事業運営に対し
格別のご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

日頃より貴組合には、本町の町有林をはじめ、
森林の適正な整備にご尽力いただくとともに、
森林の多面的機能の発揮や林業の安全確保に向
けてご活躍いただいていることに心より敬意を
表するものであります。

昨年は、「ウッドショック」以来国産材の高
値が続いておりましたが、全国的な新規住宅着
工数の減少や新型コロナウイルス制限緩和に伴
う荷動きの活発化で輸入材に押される等、国産
材需要が低迷し原木価格も下降傾向「ウッドシ
ョック」前の価格に戻りつつあります。

さて、林業を取り巻く昨今の情勢を見ますと、
令和3年からの「ウッドショック」と呼ばれた
木材価格の高騰も落ち着き、木材市場もコロナ
渦前の水準に価格が下がることが懸念されて
います。

更に、原木の荷動きが鈍くストックヤードも
いっぱい状態がしばらく続きました。

また、森林環境譲与税につきまして、自治体
への配分基準は森林面積、人口、林業就業者数
が基準となっており、森林面積に比重を置いた
配分への見直しが図られていることから、森林
整備を一層推進するための財源としてご期待申
し上げる次第です。

そのような中、全国森林組合連合会と宮城県
森林組合連合会の働きにより、県内の余剰在庫
の活用を目的に、気仙沼港から中国へ原木輸出
が行われました。1船当たり約3,200 m³を積込
み11月末現在で4船目が輸出され、ある程度
の在庫解消が図られましたが、まだまだ動きの
悪い状況は続いております。取引先の中国国有
企業では、建築資材や梱包資材（パレット等）
の材料として使用されるそうです。

結びに、地域の林業振興と豊かな地域社会実
現のために、引き続きご尽力を賜りますようお
願い申し上げますとともに、仙南中央森林組合
の益々のご発展と、関係者皆様方のご多幸とご
健勝を心からご祈念申し上げ、新年のあいさつ
といたします。

今年も森林組合を取り巻く環境は、依然とし
て厳しい状況にあることは否めませんが、自治
体や企業と更なる連携を強化し地域森林・林業
の振興に向け貢献してまいります。更には、新
たな林産事業の展開や森林環境譲与税の活用
に協力する等、2024年「辰年」にあやかっ
てエネルギーに、新しいことに挑戦する年に
したいと考えています。

改めて森林組合の発展と経営体質の強化に向
け、役職員一同総力を結集してあたる所存で
ございますので、引き続き、皆様方のご支援・ご
指導を賜りますようよろしくお願い申し上げ、
年頭のご挨拶とさせていただきます。



宮城県議会議員
高橋 伸二



柴田選挙区



新年あけましておめでとうでございます。
仙南中央森林組合の皆様方におかれまして
は、清々しい新年をお迎えのことと心より
お慶び申し上げます。
昨年十月の県議選により引き続きお世話
になることとなりました。今後ともこれま
で同様ご指導を賜りますようよろしくお願い
申し上げます。

さて、貴組合の皆さまには地域の森林管
理の主体となって森林環境保全や、林業の
発展振興を先導し、地球温暖化防止に歯止
めをかける役割を担っていただいております。
同時に森林を適切に管理することによる防
災対策にも大きくご貢献していただいで
おりますことに敬意と感謝を申し上げます。
近年、組合員数の減少が大きな課題だと
も伺っておりますことから、組合員数の維
持・拡大による組合の活性化が図られます
ことをご期待申し上げます。
結びに、令和6年度が貴組合の皆さまに
とりまして充実した実り多き一年となりま
すことを祈念してご挨拶いたします。

宮城県議会議員
柘 和也



柴田選挙区



謹んで新春のお慶びを申し上げます。
仙南中央森林組合の皆様方におかれまして
は、つがなく輝かしい新年をお迎えのこと
と心よりお喜びを申し上げます。
昨年十月の宮城県議会議員一般選挙にお
きまして、皆様より大変お世話になりました。
目の当選を果たすことができました。心か
ら感謝を申し上げます。初心を忘れず引
続き議員活動に励んでまいりますのでど
ぞよろしく願います。

は、人口減少・少子高齢化の急速な進行、局
地的な集中豪雨の増加による自然災害の多
発、また2050年カーボンニュートラル
の実現に向けて等の課題があるように、森
林・林業・木材産業を取り巻く環境も大き
く変化を起していると思っております。その変化に
対し森林・林業・木材産業が持続可能な循環
型環境産業として成長していけるように、
微力ながら皆様と力を合わせて取り組んで
まいりたいと考えておりますのでよろしく
お願いいたします。
結びに、貴組合の益々のご発展と関係者
の方々のご健勝をご祈念申し上げますご挨拶
いたします。

宮城県議会議員
八島 利美



角田・伊具選挙区



この度は、宮城県議会議員として、2期目
の当選をさせていただきました。あらため
て感謝申し上げますと共に、地域社会の発
展と併せて、森林行政においても一層の進
展を目指し精進してまいりますので、引き
続きよろしく願います。

近年、気候変動や自然災害などが私たち
の生活に大きな影響を与えております。そ
の中で森林が果たす役割は一層大きなもの
となっており、本来森林が持っている公益
的機能や多面的機能を維持・増進していく
ことは喫緊の課題であります。
その課題解決のためには、地域社会全体
が協力し合うことが必要ですが、地域の特
性や課題を理解し、持続可能な森林管理を
促進する役割を担っている森林組合の役割
は益々重要になっていきます。
私も森林資源の有効活用や地域社会の健
全な発展を促進し、次世代に美しい自然環
境を引き継いでいくためにも森林組合と共
に努力してまいりたいことをお約束してご挨拶
いたします。
一緒に頑張りましょう。

参加した方に現地研修会の感想等を聞いてみました



上川名生産森林組合
会
小畑 満男さん

今回、初めての参加をさせて頂き、直接現場を見て聴いたり大変勉強になりました。実務研修会を企画した森林組合に感謝したい。午前中に視察した「早生樹」造林地の現場では、成長ぶりを目前にした研修は迫力があり印象に残った。午後は七ヶ宿町の木質バイオマス施設は、広大な土地に工場を営んでいるが、この町だからこそと思う。原料となる木材は福島・山形・宮城県から主に集めているようだが、地理的によい場所に位置している要因だろう。



上川名生産森林組合
組合長
加藤 一郎さん

コロナ禍で休んでいた研修会ですが、過去には15回ほど参加して来た。今回は仙南中央森林組合の事務職員と顔合わせが懐かしかった。当日は、2カ所の現地視察があり、ヒノキ材や杉材などの木材を砕いて、チップに変えるあたり将来有望を与えており、感動を覚えた。最近では山林を見るにつけ、荒れているのは希望が曇る。みんなでアイデアを出し合い、改善に努め森林を守りたいものだ。



下高倉生産森林組合
理事(会計)
堀米 正利さん

以前にも同じ研修会に参加して大変勉強になった思い出がある。研修会は組合員同士のコミュニケーションにも役立ち、これからも長く続けて欲しい。今回の視察研修で「木質バイオマス施設見学」は県でも規模が大きく、実績が順調のようだ。当日は、雨と強風の予報だったが、現地到着と同時に青空が見えて研修日和の快適な一日になりました。ありがとうございます。



参加者の皆さんに喜んで頂きました

初めての現地研修を企画して
総務課 課長 荻山 和美
今回の研修会は、企画提案から関係部署へのお願いと詳細調整など今まで経験していなかったのが戸惑い等もありましたが、参加された方々が真剣に説明を聴いている姿をみて安心しました。三年ぶりに開催された現地研修会、天気は雨予報で心配されましたが、研修場所である七ヶ宿町に着いた時には雨も止みひと安心。さて、今回の研修は、林野庁仙南中央森林管理署より森林技術指導官を講師に招き、刈田嶽国有林の早生樹を見学しました。近年、生産森林組合では山の活用が課題の一つとされていますが、その中で早生樹は、植栽からの初期成長が早く、伐採までの期間が短いという。刈田嶽国有林でも、同時に植栽した杉より早生樹であるユリノキは成長が早く、早生樹4種類を植栽している刈田嶽国有林では、特にユリノキ、シラカンバは成長が著しい。今回早生樹の木材活用について、課題はあるが木材を加工すれば、とてもきれいな色見があり、海外で好まれているとの事でした。今後の森林活用、生産森林組合の運営に活かされれば良いと思います。



・実施日 令和5年11月7日(水)
・場所 宮城県刈田郡七ヶ宿町
3年振りとなった今回の研修会には9つ生産組合14名と仙台森林管理署・大河原地方振興事務所と当組合合せて25名が参加。横田業務課長運転のマイクロバスで最初研修地「刈田嶽国有林」へ向かった。

研修報告

①「早生樹」造成林の現地研修

仙台森林管理署の新岡森林技術指導官の挨拶の後、管理署の職員と試験地に入り、宮城県の気候風土及び用材・薬用利用に適した早生樹を植樹した説明があった。



新岡指導官より早生樹造林試験地が早生樹調査

標準基準地調査を設定して、樹高・根元径、枯損木の有無やその原因等も確認してきている。



紅葉のじゅうたんで記念撮影



ユリノキの葉をリ拾い上げパチ

樹類は「ユリノキ」と「シラカバ」は植樹5年を経過6〜7歳と成長が早い。「ユリノキ」の黄葉が大きくて美しく拾い上げ記念写真を撮った。その後、参加者全員で記念撮影をした。



のどんなさんと久々の会食

最初の現地研修後のマイクロバスの中では、早々とこれからの森林など話に弾んでいました。昼食は、足を延ばして山形県高島町の米織観光センターで美味しい米沢牛となった。やはり「米沢牛」となると県を跨いで来た甲斐があると、山形県産つや姫のご飯のお代わりをする方も出て来た。

研修報告

②木質バイオマス施設見学

七ヶ宿町のほぼ中央に新誠木材(株)があります。その敷地内に七ヶ宿町木材チップ生産施設の指定管理を受けている「七ヶ宿バイオマスチップ(株)」の施設を見学した。

施設の説明は、七ヶ宿町森林組合から作業道等の整備や間伐を受けている古河林業(株)の七ヶ宿林業所の小山所長から説明があった。町の約9割を占める森林資源



古河林業の小山所長より生産量や設備等の説明

木材チップ生産施設の機械の中で、驚いたのはトラクターの牽引式移動チップパーでした。余りの大きさにタイヤの前に立つてもらった。



紅葉盛りの研修会でした



勾配のある
林業作業道

**林業公社分収造林事業地で
8.3haの現場と戦う**

山元町の山沿いを走る「やまもとアップルライン」は、真っ赤なりんごが実っていた。寒さも和らいだ日に現場訪問をした。(株)武藤林業(山形県高島町)にお願いした現場は、8.3haを有し、一般社団法人宮城県林業公社から当組合が搬出間伐を依頼された仕事です。

山元町役場から北東に行った「林業公社分収造林事業地」の現場は勾配が35度もある急坂も所々にあり、気を緩めることが出来ない現場。



現場は山元町山寺宇新山地区「山元町深山山麓少年の森(菱沼の郷)」から約1.5kmほど。
県内有数のりんごの生産地

良質の木材は共販所に持ち込まれるが、一部はバイオマスとして石巻の企業で活用される。今年には特に「熊の出没」が話題となったこととはなく、熊と出会ったことはないが「イノシシ」はたまに見ることがありと答えてくれた。



現場説明する
武藤里志社長

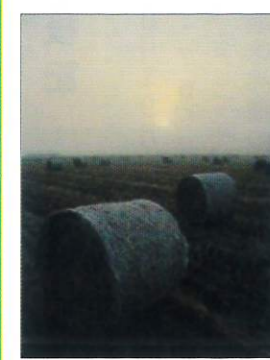
年間を通じて当組合には数多くの伐採や植栽の受注があります。今回は、業務課松尾技師の案内で現場を訪問しました。
訪問日 令和5年11月22日

現場を訪問して⑥

作業員は、武藤林業から2人と当組合から2人の4人編成。年物のスギ・ヒノキの伐採から搬出まで。伐採された樹木が整然と並べられ木の香りが漂い森林は「美しいなあ」と感じました。

トピックス

晩秋の季節、写真のような光景を見かけませんか！ミレーの油絵「落穂拾い」を思い起こさせる景色です。これは田んぼの「稲わら」をロール状にしたもので、一部は家畜の飼料として利用されます。



角田市西根地区

宮城県内16個所の森林組合があります。宮城県内16個所の森林組合があります。宮城県内16個所の森林組合があります。

仙南中央森林組合 検索

流れ

トップ画面が表示

事業所組合

その他メニューあり

仙南中央森林組合のホームページができました。

宮城県内16個所の森林組合があります。宮城県内16個所の森林組合があります。宮城県内16個所の森林組合があります。

ホットニュース



森林に関する問合せ・相談は
仙南中央森林組合へ



0224 (51) 9916



林産事業
伐採・間伐等

戦後植林した人工林の多くが利用期を迎えております。当組合でも大事に育てた木を有効利用できるよう伐採、搬出作業を行っております。その他、屋敷の周囲にある木の伐採も行ってまいります。



森林整備事業
刈払い等

山の健全を保つため植栽・下刈り・間伐・除伐の作業や、個人宅の草刈り作業なども行っております。

◇下刈りについて
植栽した苗木の成長をさまたげるのは、雑草や雑木です。植栽した後の5〜7年間、毎年行うことで、苗木が雑草のかけになり枯れてしまふのを防ぎます。



販売事業
素材販売

林業の経済基盤となる生産木材の価格は、複雑な要因からなり、長い低迷から底を打ったものの、わずかながら上昇した状態で維持。山林の適正な管理による良質な木材の育成、適切な重機の導入、人材の育成と配置で生産性を高める努力を続けています。



購買事業
替刃・ヤスリ等

森林整備用の機材から個人宅でもご利用いただける装備品まで、山林で役立つ物品を販売しています。

永年にわたるプロの経験から見定めた、安全にお使いいただける品々をご案内しています。

仙南共販所スギ素材価格
令和3年1月～令和5年11月

単位:円/m³

スギ 長さ 3.00m 末口 20~30cm 直材

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和5年	14,000	13,000	12,000	11,500	11,500	11,000	10,000	10,000	10,000	11,500	13,000	
令和4年	15,000	16,500	17,500	17,300	16,200	16,200	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	14,000
令和3年	12,600	12,600	12,600	12,600	12,600	12,600	12,600	12,600	12,960	13,500	13,500	14,000

スギ 長さ 4.00m 末口 10~13cm 直曲

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和5年	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	9,000	
令和4年	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	8,000
令和3年	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	10,800	10,800	10,800	10,800

スギ 長さ 4.00m 末口 20cm上 直並材

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和5年	12,600	12,600	11,000	11,000	11,000	10,000	10,000	10,000	10,000	11,000	12,000	
令和4年	16,200	17,500	17,500	17,000	14,400	14,400	13,500	12,600	12,600	12,600	13,000	12,600
令和3年	12,240	12,240	12,240	12,240	12,240	12,240	12,240	12,240	12,960	13,200	13,200	13,500

コメント 製品市況の低迷は続いているが原木価格は大幅な動きはなく横這いで推移。今後は、各製材所が在庫の入替え時期に来ていることから、やや上向き傾向の動きに期待。合板工場の生産調整は、今後も継続する可能性あり、状況確認しながらの伐採計画が重要。

作業員紹介

仕事も私生活も
毎日が充実している



班長 和田 風人さん
わだ ふうと

仙南中央森林組合に入社5年が過ぎた。現在は自分なりに腕を磨いて来た「チェーンソー伐採作業は、他の人に負けない」ときっぱり話す。

東日本大震災発生時の2011年に埼玉県の大学を卒業した。そして真つすぐ岩手県の被災地の災害ボランティアに参加して泥の掃き出し作業等にスコップを持った。

その後、奥州市で約3年間林業育成の勉強と伐採の仕事を経験してきた。

当組に就職してからも、自分なりの経験を生かし、現在は角田市神次郎地区の個人宅のいぐね伐採が仕事場。森林組合の発展に汗を流している。

現在は4人編成のトップになっている。みんなは「芯が強く、明るい心の持ち主です、一緒に働いていて仕事は毎日が楽しい」と口を揃える。

家庭に帰れば、アメリカ生まれの奥さんが待つ。東日本大震災のボランティアで知り合った二人「彼女の笑顔に癒されます。そして日本語がめちゃくちゃうまい」と話す。

柴田町榎木在住 31歳

行事

◇ 10月

・高性能林業機械メンテナンス技術等支援研修会（多賀城市）

・第七回理事会（組合）

・林業労働災害撲滅研修会（大和町）

・毒物劇物農薬用品目販売者研修会（大河原町）

◇ 11月

・生産森林組合連絡協議会実務研修会（七ヶ宿町）

・宮城南部流域森林・林業活性化センター

・仙南支部現地研修会（丸森町）

・伐木作業時に於ける労働災害防止の講習会（仙台市）

◇ 12月

・第八回理事会（組合）

・水源林造林協議会研修（大和町）

◇ 1月予定

・新春労働交通安全祈願祭並びに労働安全衛生講習会（組合）

10日 13日 30日 22日 21日 16日 7日 27日 26日 23日 5日 3日

● 組合の年末年始休暇 ●

令和5年12月30日（土）から
令和6年1月4日（木）まで

初日の出を見ることは、縁起がよく、素晴らしい一年を過ごせるといわれています。足を運んでみてはいかがでしょう。

海鳥の町理巨

発行

仙南中央森林組合

代表理事組合長 島津 健一

〒981-1517 宮城県角田市毛萱字堂ノ入 88-2
TEL : 0224-51-9916
FAX : 0224-51-9917

編集後記

昨年夏（6月～9月）の気温は、平均でプラス1・7℃高かったと気象庁が発表した。そして呼び方も「地球温暖化」から「地球沸騰の時代」になった。テレビをみていて驚いた、世界全体が熱波に襲われ、森林に与える影響としては世界の至るところで森林火災が発生した、これまでの2倍以上とか。

この暑さは、当組合でも作業員の熱中症、が心配され防止対策を心掛けた。“現場作業は”

“ひとりで絶対するな！”と厳しく指導してきた。幸いにも発生しなかった。

今年「辰年」ですネ、辰年生まれは個性が強く、常識にとらわれないほどの発想力、持つて生まれた先見の目、好奇心旺盛な行動力を兼ね備えている人が多いとの事です。

組合員の皆さまも「昇り竜（ドラゴン）」のように、本年も頑張りましょう。